

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

RI 会長 ホルガー・クナーク



2020~2021

ロータリーは地域とともに

富津中央RC会長 渡辺 務

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2644 第29回例会 2021. 5. 27 雨

点 鐘：渡辺 務 会長

進 行：渡辺哲夫 副 S A A

ソング：それでこそロータリー

会長挨拶

渡辺 務 会長



先日、富津市遺族会の総会に出席した際に感じたことをお話しします。今年は終戦76年の年になります。皆さんの身内に先の戦争でお亡くなりになった方(散華)はいらっしゃいますでしょうか？富津市では1340名の尊い命が戦争で失われたそうです。その遺族が作る会が遺族会。先日の総会で会長がおっしゃっていましたが昨年度戦没者の最後の奥様がお亡くなりになり富津市にはご存命の配偶者はいなくなったとのお話でした。

「硫黄島からの手紙」という映画をご存じでしょうか？2004年の映画でジャニーズの(嵐)ニノこと二宮和也君が主演その脇を渡辺謙が固めたハリウッド映画で監督はあのクリントイーストウッドでした。

ハリウッド映画といっても全編を通して登場する俳優はほぼ全員日本人で、言葉も日本語ですので知らない人は日本の映画だと感じることでしょ。この話の中で私が印象に残っている言葉を紹介します。

硫黄島玉砕の折に最後の突撃を前に指揮官栗林忠道中将役の渡辺謙が兵士たちに手向けた言葉。「日本はこのいくさに敗れたりといえども、国民は諸君の勲等に涙し、黙とうを捧げる日が必ず来るであろう。靖んじて国に殉ずるべし。」というものです。私は先日の総会であいさつを求められこのお話をさせていただきました。

皆さんにも人生の中で何度かは、一生忘れられない言葉や文章に出会う機会があると思います。私にとっては、例えば長岡藩の「米百俵」を話した小泉元総理や、西田幾太郎の「永遠の今」の話を辞任の際にブログで書いた福田総理など印象に残るものがいくつかあります。それをさらに調べていくと、その影響を受けた背景や元の言葉の意味などが理解できたりしてさらに記憶に残ることとなったりと嬉しく感じます。人に感動を与えたり、深い想いを伝えるには言葉の力が大きいと感じています。皆さんの心に残っている言葉をぜひ機会があればお話しただけければと思います。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館
Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
293-0043
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



幹事報告

栗原典子 幹事



- 1, 風の便り Vol.6 回覧
- 2, 第2回 Rotex 分科会開催の案内回覧

卓話

ちばちゃんとはるおちゃんのお話

石渡 鋼 会員



お二人は昭和7年の5月と7月の御生れ、高校・大学も同学、ロータリー入会も同時、そしてご逝去されたのも数か月違いと、文字通り生まれついで生涯の友、「水魚の交わり」という言葉がありますが、ロータリーではうらやむ程の仲良しのお二人でした。

高島会員は積極的な行動派、千葉会員はこれを包み込む、冷静沈着派とでも言うのでしょうか、外見には硬と軟、職業として同じ教師の道を進まれ、何千という教え子の将来に近くに、遠くに関わってこられたことでしょう。その功績として相次いで叙勲の栄誉に輝かれたお二人ですが、我々若輩にそんな威厳、堅苦しさは全く感じさせず、年の差さえも

しま
終わられて、気安くご厚誼戴きました。

本当にロータリーを愛し、誰彼隔てなく皆と溶け合い、楽しい空気を創り出す名人の、御二方でした。

先に逝かれた千葉会員には、退職後間もなくからの次々に発症された難病、その不運を乗り越え、明るく振舞う様は、ことばにこそ出されませんでした。「生き抜いてやる」という不屈の精神を持てば、長生きできること身をもって証明し、それを我々に残して逝かれました。

一方、高島会員に於かれては、この5月、文字通り薫風の中の3日、突如として帰らぬ人となるのは誰が想像できたことでしょうか。見上げ仰いだ樹齢90年近い大樹が突然倒れたのです。……驚きに言葉もありません。誰もが望む「死するまで健康」を実践され、社会貢献のあと人生を楽しみ、ひとに迷惑をかけず、旅好きが最後の旅に発つとは。若輩が僭越を承知で申し上げれば、幸せ且つ充実した見事なご一生に、羨望さえ覚える次第であります。

どうぞ天国ではお二人にて「君恋し」・「ノラ」を思う存分熱唱されますように。



お二人のご冥福心よりお祈り申し上げます。





千葉先生と高島先生の思い出

渡辺哲夫会員



先程、石渡 鋼会員による昨年亡くなった千葉一利元会員並びに今月亡くなった高島治雄会員の同級生でしかも同時入会時から今日までの思い出についての卓話を拝聴し、私もお二人との思い出が改めて蘇ってまいりましたので、少し時間を頂きお話をさせて頂きたいと思います。

特に千葉一利先生とは、千葉先生が平成元年4月富津市立大貫小学校に校長先生として着任し、その年のPTA会長が榎本守男会員でした。この年に私も初めてPTA役員をやることになりましたが、翌年の平成2年4月からは榎本会員の後を受け、私がPTA会長となりました。

当時、平成3年度から導入予定の隔週での学校週休二日制に向けて学校開放等、PTA役員と先生方との話し合いが毎週のように続き、お陰で千葉一利先生との距離も近づき親近感が持てるようになりました。

一方、高島治雄会員は同時期に富津市立大貫中学校の校長先生で、大貫小学校と吉野小学校は卒業後に大貫中学校に進学することとなるので

すが、たまたま3校の校長先生がくしくも同級生であったことから、学校週休二日制等に向け各学校の現状と課題等、話し合いが持てる機会をつくろうということで話はすぐにまとまり、各校の校長先生とPTA会長・副会長2名の計5人、出席することで早速3校の交流会を持ち回り幹事で行うこととし、各学校の実情等について意見交換を行うと共に、終了後はお決まりの懇親会で酒を酌み交わすこととなりました。

平成3年になり、千葉一利先生が残り一年で退職ということで、本来ならPTA会長は一年で交代する予定でしたが、千葉先生から「哲ちゃん、何とかもう1年PTA会長をやってください。私も後一年で終わりだから一緒に卒業しようよ。」と懇願され、お人好しの私は泣く泣くもう一年PTA会長を引き受けることとなってしまいました。

退職後も皆から慕われ親しみやすい千葉一利先生でしたので、在任中の教頭先生を含め三年間のPTA役員同志、気の合った仲間と「千葉一利先生を囲む会」を結成し、一泊旅行を計画したり懇親会等千葉先生が病気になるまで実施し、特に懇親会が私が幹事となり毎年開催して懇親を深めてまいりました。

両先生とはこの様に長くお付き合いさせていただきました。これこそ縁だと思っています。

クラブの例会で二人の先生とお話をすることも私の楽しみの一つでありました。

高島先生の大きな明るい声、千葉先生の少年のような笑顔、忘れることが出来ません。

高島先生の卓話・手に手つないで・ソングリーダー・バースディソング・カラオケは「赤いグラス」

千葉先生の工夫されたクイズ卓話・クイズに正解すると賞品のお菓子・手品・カラオケ定番「ノラ」

思い出せばきりがありません。

時間がありましたので話させていただきました。両先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

ニコニコBOX

岡田良弘 親睦担当部員

渡辺会長 石渡会員の卓話を聞かせて
頂いて。

相川恵津子 //

榎本守男 //

石渡 鋼 卓話をさせて頂いてご清聴ありがと
うございました。

三枝一雄 石渡会員の卓話を聞いて一句
肩を組む 遺影かかげし 梅雨卓話

合計 ¥5,000

出席報告

相川恵津子 出席担当部長



区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	35/32	20	12		62.5%
前回	35/32	21	11	3	75.0%
前々回	35/34	22	12		64.7%



今日のランチ

編集後記

新緑が美しく、一年で一番すがすがしいのが日本の五月(皐月)です。緊急事態宣言の中で楽しいはずのゴールデンウィークも外出自粛で行楽地は閑散として家族・友人と一緒に自然と親しむ間もなく過ぎ去ろうとしています。

そして水無月を迎えます。水無月の「無」は「の」を意味する連体助詞「な」であり「水の月」であると云われています。

西日本では「水の月」を待たず、早々に梅雨入りしました。東日本では、まだ晴れの多い日が続いております。そんな状況下でコロナ前線だけは日本列島に停滞したまま活発に活動し続けています。

コロナウィルスによって日本の風情も情緒も習慣さえも激変しました。

クラブの例会も同様に変質を余儀なくされました。楽しい会話よりも沈黙、親密よりも安全、笑顔よりもマスク、会うことよりオンライン、スキンシップはダメ、5人以上の集まりは迷惑、従来の常識が非常識になった気がします。

今年度の年間プログラムも8月は全休会、1月も全休会、さらに2月も全休会、3月は1日だけ開催でした。4月・5月は感染拡大の中にあって全例会を開催できた喜びは格別です。

今月の最終例会は石渡鋼会員の卓話でした。千葉会員・高島会員が肩を組んだ大きな写真を傍らに話していただきました。まだまだ二人に「故」を付けたくないそんな気持ちで思い出話に聞き入りました。会員それぞれに思い出があると思います。そんな記憶を胸に何億光年先の彼の地で再び巡り会いたいと強く思いました。

早いもので年度最終月、六月のラスト1ヶ月になりました。

2020-2021年度の最終例会は6月24日です。渡辺務会長・栗原典子幹事の慰労会が、どんな形式にせよ開催できることを天に祈るばかりです。

M・E